

新旧対照表

新	旧
<p style="text-align: center;">令和3年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金交付要綱</p> <p>(趣旨) 省略</p> <p>(補助目的及び補助対象事業)</p> <p>第2条 県は、新型コロナウイルス感染症（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）第6条第7項第3号に規定する新型コロナウイルス感染症をいう。以下同じ。）への対応として緊急に必要となる患者等の入院病床の確保、医療提供体制の整備等について支援を行うことによる公衆衛生の向上を目的とし、医療法（昭和23年法律第205号）に基づく県内の病院及び診療所（以下「医療機関」という。）の開設者（以下「補助事業者」という。）が、<u>「令和3年度新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（医療分）の実施について」（令和3年4月1日付け厚生労働省通知）に定める実施要綱に基づき、</u>次に掲げる事業を実施する際の経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。</p> <p>(1) 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業 新型コロナウイルス感染症患者又は疑似症患者（以下「新型コロナウイルス感染症患者等」という。）について、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）等に基づき当該患者を入院させるに当たって、病床の確保、対応後の消毒及び患者対応を行う医療従事者の宿泊施設確保等を支援する。 ア 対象となる医療機関 省略 イ 対象事業 (ア) 病床確保 病床確保の対象となる病床は、新型コロナウイルス感染症患者等の入院のために確保するものとして、県と事前に協議した病床に限るものとし、当該病床には、新型コロナウイルス感染症患者等を受け入れるために休床とした病床を含むものとする。ただし、(2) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業の対象となる病床は、この事業の対象外とする。 <u>なお、病床確保料の一部については、新型コロナウイルス感染症患者等の対応を行う医療従事者に対して処遇改善を行うために用いること。</u> (イ) ～ (ウ) 省略</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業 県が「新型コロナウイルス感染症重点医療機関及び新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関について」（令和2年6月16日厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡）に基づき指定した重点医療機関に対して、新型コロナウイルス感染症患者専用の病床（稼働病床）が空床となった場合に、空床確保に要する費用を支援する。併せて、専用病棟化のために休床とした病床（休止病床）についても、同様の支援を行う。 <u>なお、病床確保料の一部については、新型コロナウイルス感染症患者等の対応を行う医療従事者に対して処遇改善を行うために用いること。</u> ア 対象となる医療機関 (ア) 重点医療機関である特定機能病院等（特定機能病院及び特定機能病院と同程度に新型コロナウイルス感染症の重症患者を受け入れていると知事が認める医療機関をいう。） (イ) 重点医療機関である一般病院（上記（ア）以外の重点医療機関をいう。）</p>	<p style="text-align: center;">令和3年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金交付要綱</p> <p>(趣旨) 省略</p> <p>(補助目的及び補助対象事業)</p> <p>第2条 県は、新型コロナウイルス感染症（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）第6条第7項第3号に規定する新型コロナウイルス感染症をいう。以下同じ。）への対応として緊急に必要となる患者等の入院病床の確保、医療提供体制の整備等について支援を行うことによる公衆衛生の向上を目的とし、医療法（昭和23年法律第205号）に基づく県内の病院及び診療所（以下「医療機関」という。）の開設者（以下「補助事業者」という。）が、次に掲げる事業を実施する際の経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。</p> <p>(1) 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業 新型コロナウイルス感染症患者又は疑似症患者（以下「新型コロナウイルス感染症患者等」という。）について、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）等に基づき当該患者を入院させるに当たって、病床の確保、対応後の消毒及び患者対応を行う医療従事者の宿泊施設確保等を支援する。 ア 対象となる医療機関 省略 イ 対象事業 (ア) 病床確保 病床確保の対象となる病床は、新型コロナウイルス感染症患者等の入院のために確保するものとして、県と事前に協議した病床に限るものとし、当該病床には、新型コロナウイルス感染症患者等を受け入れるために休床とした病床を含むものとする。ただし、(2) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業の対象となる病床は、この事業の対象外とする。 (イ) ～ (ウ) 省略</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業 県が「新型コロナウイルス感染症重点医療機関及び新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関について」（令和2年6月16日厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡）に基づき指定した重点医療機関に対して、新型コロナウイルス感染症患者専用の病床（稼働病床）が空床となった場合に、空床確保に要する費用を支援する。併せて、専用病棟化のために休床とした病床（休止病床）についても、同様の支援を行う。 ア 対象となる医療機関 (ア) 重点医療機関である特定機能病院等（特定機能病院及び特定機能病院と同程度に新型コロナウイルス感染症の重症患者を受け入れていると知事が認める医療機関をいう。） (イ) 重点医療機関である一般病院（上記（ア）以外の重点医療機関をいう。）</p>

新	旧
<p>(3)～(6) 省略</p> <p>(補助率及び補助対象経費)～(情報の開示) 省略</p> <p>附 則</p> <p>1 この要綱は、令和3年4月1日から施行する。</p> <p>2 この要綱は、令和4年5月31日限り、その効力を失う。ただし、この要綱に基づき交付された補助金については、第6条、第7条第6号から第11号まで、第9条第3項及び第11条の規定は、同日以降もなおその効力を有する。</p> <p><u>附 則</u></p> <p><u>この要綱は、令和4年 月 日から施行し、令和3年4月1日から適用する。ただし、第2条第1号イ(ア)のなお書き及び同条第2号のなお書きについては令和4年1月1日から適用する。</u></p>	<p>(3)～(6) 省略</p> <p>(補助率及び補助対象経費)～(情報の開示) 省略</p> <p>附 則</p> <p>1 この要綱は、令和3年4月1日から施行する。</p> <p>2 この要綱は、令和4年5月31日限り、その効力を失う。ただし、この要綱に基づき交付された補助金については、第6条、第7条第6号から第11号まで、第9条第3項及び第11条の規定は、同日以降もなおその効力を有する。</p>

新				旧			
別表第1 (第3条関係)				別表第1 (第3条関係)			
1 補助事業	2 基準額	3 対象経費	4 補助率	1 補助事業	2 基準額	3 対象経費	4 補助率
(1) 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業	<p>次の(1)、(2)、(3)の区分ごとにそれぞれ算出した額</p> <p>(1) 病床確保経費 下記アによる1床当たり1日単価×知事が必要があると認めた延べ病床数 <u>なお、即応病床使用率(前3ヶ月間)が県平均の30%を下回る医療機関(例：平均が70%の場合、49%を下回るとき)については、下記イによる1床当たり1日単価とする(なお書きについては、令和4年1月1日以降適用)</u></p> <p><u>ア. 通常単価</u> 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】 ・ICU内の病床を確保する場合 97,000円/日 ・重症患者又は中等症患者を受け入れ、酸素投与及呼吸モニタリングなどが可能な病床を確保する場合 41,000円/日 ・上記以外 16,000円/日</p> <p>【疑い患者受入協力医療機関】 ・ICU 301,000円/日 ・HCU 211,000円/日 ・上記以外 52,000円/日 (療養病床での確保の場合で、休床病床の場合 16,000円/日)</p> <p><u>イ. 県平均を下回る場合の単価</u> 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】 ・ICU内の病床を確保する場合 68,000円/日 ・重症患者又は中等症患者を受け入れ、酸素投与及呼吸モニタリングなどが可能な病床を確保する場合 29,000円/日 ・上記以外 11,000円/日</p> <p>【疑い患者受入協力医療機関】 ・ICU 211,000円/日 ・HCU 148,000円/日 ・上記以外 36,000円/日 (療養病床での確保の場合で、休床病床の場合 11,000円/日)</p>	<p>(1) 空床確保経費 基準額×延べ空床数(患者を受け入れ、入院させた期間を除く。))</p> <p>(2) 消毒経費 新型コロナウイルス感染症患者が使用した病室又は病棟を消毒するために必要な次の経費 需用費(消耗品)、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費</p> <p>(3) 宿泊施設確保経費 医療従事者が宿泊するために借り上げた宿泊施設の賃料</p>	10分の10	(1) 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業	<p>次の(1)、(2)、(3)の区分ごとにそれぞれ算出した額</p> <p>(1) 病床確保経費 下記1床当たり1日単価×知事が必要であると認めた延べ病床数</p> <p>【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】 ・ICU内の病床を確保する場合 97,000円/日 ・重症患者又は中等症患者を受け入れ、酸素投与及呼吸モニタリングなどが可能な病床を確保する場合 41,000円/日 ・上記以外 16,000円/日</p> <p>【疑い患者受入協力医療機関】 ・ICU 301,000円/日 ・HCU 211,000円/日 ・上記以外 52,000円/日 (療養病床での確保の場合で、休床病床の場合 16,000円/日)</p>	<p>(1) 空床確保経費 基準額×延べ空床数(患者を受け入れ、入院させた期間を除く。))</p> <p>(2) 消毒経費 新型コロナウイルス感染症患者が使用した病室又は病棟を消毒するために必要な次の経費 需用費(消耗品)、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費</p> <p>(3) 宿泊施設確保経費 医療従事者が宿泊するために借り上げた宿泊施設の賃料</p>	10分の10

新				旧			
1 補助事業	2 基準額	3 対象経費	4 補助率	1 補助事業	2 基準額	3 対象経費	4 補助率
	(2) 消毒等経費 知事が必要があると認めた額 (3) 宿泊施設確保経費 1室当たり13,100円/日×知事が必要があると認めた日数				(2) 消毒等経費 知事が必要があると認めた額 (3) 宿泊施設確保経費 1室当たり13,100円/日×知事が必要があると認めた日数		
(2) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業	下記(1)による1床当たり1日単価×知事が必要があると認めた延べ病床数 <u>なお、即応病床使用率(前3ヶ月間)が県平均の30%を下回る医療機関(例:平均が70%の場合、49%を下回るとき)については、下記(2)による1床当たり1日単価とする(なお書きについては、令和4年1月1日以降適用)</u> <u>(1) 通常単価</u> <u>ア. 重点医療機関である特定機能病院等</u> ・ICU 436,000円/日 ・HCU 211,000円/日 ・上記以外 74,000円/日 (療養病床での確保の場合で、休床病床の場合 16,000円/日) <u>イ. 重点医療機関である一般病院</u> ・ICU 301,000円/日 ・HCU 211,000円/日 ・上記以外 71,000円/日 (療養病床での確保の場合で、休床病床の場合 16,000円/日) <u>(2) 県平均を下回る場合の単価</u> <u>ア. 重点医療機関である特定機能病院等</u> ・ICU 305,000円/日 ・HCU 148,000円/日 ・上記以外 52,000円/日 (療養病床での確保の場合で、休床病床の場合 11,000円/日) <u>イ. 重点医療機関である一般病院</u> ・ICU 211,000円/日 ・HCU 148,000円/日 ・上記以外 50,000円/日 (療養病床での確保の場合で、休床病床の場合 11,000円/日)	基準額×延べ空床数(患者を受入れ、入院させた期間を除く。)	10分の10	(2) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業	下記1床当たり1日単価×知事が必要があると認めた延べ病床数 <u>(1) 重点医療機関である特定機能病院等</u> ・ICU 436,000円/日 ・HCU 211,000円/日 ・上記以外 74,000円/日 (療養病床での確保の場合で、休床病床の場合 16,000円/日) <u>(2) 重点医療機関である一般病院</u> ・ICU 301,000円/日 ・HCU 211,000円/日 ・上記以外 71,000円/日 (療養病床での確保の場合で、休床病床の場合 16,000円/日)	基準額×延べ空床数(患者を受入れ、入院させた期間を除く。)	10分の10

新

別紙1-3

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯：	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
	計			0 円

◎1または2の事業で、病床確保の申請を行う場合は、下記を記入してください。

都道府県		高知県	
計画・実績(選択)			
①医療機関名(直接記入)			
②事業区分 (○・×を選択)	重点医療機関(特定機能病院)		
	重点医療機関(一般病院)		
	入院協力医療機関		
	疑い患者受入医療機関		
③病床確保料でコロナ対応医療従事者の処遇改善を実施した。(○・×を選択)			
(以降は③で○を回答した場合のみ記載)			
④実施した処遇改善の内容 (○・×を選択)	基本給		
	特別手当		
	一時金		
	その他		
⑤④でその他とした処遇改善の内容(直接入力、例:現職員の賃金は維持しつつ、新たに看護補助者を○名採用)			
⑥処遇改善を行った額(直接入力、例:毎月、看護師に○○手当を○○円支給)			
⑦交付申請(実績報告)機関中に処遇改善に要した総額(直接入力、例:申請期間が1～3月であれば、同期間内で処遇改善に活用した病床確保料の総額を記載)			

注:計画・実績欄は、これから処遇改善を実施する予定のものがある場合は「計画」を選択し、既に処遇改善を実施している場合は「実績」を選択してください。

旧

別紙1-3

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯：	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
	計			0 円

(新規追加)

新

別紙2-3

令和3年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 変更後事業計画書
施設名 ()

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業
(1) 病床確保

ア. 通常単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

【疑い患者受入協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計		0	0	0	0
HCU	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	計		0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計		0	0	0	0

イ. 県平均を下回る場合の単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

旧

別紙2-3

令和3年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 変更後事業計画書
施設名 ()

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業
(1) 病床確保

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

【疑い患者受入協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計		0	0	0	0
HCU	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	計		0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計		0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法 (予定している消毒方法を記入してください。)

(新規追加)

新

別紙 2 - 3

【疑い患者受入協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法（予定している消毒方法を記入してください。）

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用予定延べ数

※基準額

(1) 病床確保 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円 =
通常分:	重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円 =
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	68,000 円 =
下回る分:	重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	29,000 円 =
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

(1) 病床確保 【疑い患者受入協力医療機関】

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
通常分:	HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
通常分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
下回る分:	HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	36,000 円 =
下回る分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

(2) 消毒等

(別紙 2 - 2 の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

旧

別紙 2 - 3

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用予定延べ数

※基準額

(1) 病床確保 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円 =
重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

(1) 病床確保 【疑い患者受入協力医療機関】

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

(2) 消毒等

(別紙 1 - 2 の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

(新規追加)

(新規追加)

新

別紙 2-3

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 通常単価

ア. 重点医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 重点医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 県平均を下回る場合の単価分

ア. 重点医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

旧

別紙 2-3

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 重点医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円	=
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円	=
その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円	=
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円	=

(2) 重点医療機関である一般病院

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円	=
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円	=
その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円	=
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円	=

計 0 円

(新規追加)

新

旧

別紙 2-3

イ. 重点医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円 =
通常分:	HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円 =
通常分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	305,000 円 =
下回る分:	HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
下回る分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

(2) 重点医療機関である一般病院

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
通常分:	HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円 =
通常分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
下回る分:	HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	50,000 円 =
下回る分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

計 0 円

(新規追加)

(新規追加)

(新規追加)

新

別紙2-3

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯：	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
			計	0 円

◎1または2の事業で、病床確保の申請を行う場合は、下記を記入してください。

コロナ対応に伴う処遇改善状況	
都道府県	高知県
計画・実績(選択)	
①医療機関名(直接記入)	
②事業区分 (○・×を選択)	重点医療機関(特定機能病院)
	重点医療機関(一般病院)
	入院協力医療機関
	疑い患者受入医療機関
③病床確保料でコロナ対応医療従事者の処遇改善を実施する(した)。(○・×を選択)	
(以降は③で○を回答した場合のみ記載)	
④実施する(した)処遇改善の内容 (○・×を選択)	基本給
	特別手当
	一時金
	その他
⑤④でその他とした処遇改善の内容(直接入力、例:現職員の賃金は維持しつつ、新たに看護補助者を○名採用)	
⑥処遇改善を行う(行った)額(直接入力、例:毎月、看護師に○○手当を○○円支給)	
⑦交付申請(実績報告)機関中に処遇改善に要する(要した)総額(直接入力、例:申請期間が1～3月であれば、同期間内で処遇改善に活用する(した)病床確保料の総額を記載)	

注:計画・実績欄は、これから処遇改善を実施する予定のものがある場合は「計画」を選択し、既に処遇改善を実施している場合は「実績」を選択してください。

旧

別紙2-3

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯：	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
			計	0 円

(新規追加)

新

別紙3-2

令和3年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 概算報告書
施設名()

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業

(1) 病床確保

ア. 通常単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

【疑い患者受入協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計		0	0	0	0

イ. 県平均を下回る場合の単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

旧

別紙3-2

令和3年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 概算報告書
施設名()

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業

(1) 病床確保

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者又は中等症患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

【疑い患者受入協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計		0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法(予定している消毒方法を記入してください。)

(新規追加)

新

別紙3-2

【疑い患者受入協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数(D)	空床日数(C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数(A)	実数(B)	延べ数(A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法（予定している消毒方法を記入してください。）

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用予定延べ数

※基準額

(1) 病床確保 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円 =
通常分:	重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円 =
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	68,000 円 =
下回る分:	重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	29,000 円 =
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

(1) 病床確保 【疑い患者受入協力医療機関】

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
通常分:	HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
通常分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
下回る分:	HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	36,000 円 =
下回る分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

(2) 消毒等

(別紙3-1の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

旧

別紙3-2

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用予定延べ数

※基準額

(1) 病床確保 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円 =
重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

(1) 病床確保 【疑い患者受入協力医療機関】

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

(2) 消毒等

(別紙1-2の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

(新規追加)

(新規追加)

新

別紙3-2

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 通常単価

ア. 重点医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 重点医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 県平均を下回る場合の単価分

ア. 重点医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

旧

別紙3-2

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 重点医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円	=
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円	=
その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円	=
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円	=

(2) 重点医療機関である一般病院

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円	=
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円	=
その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円	=
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円	=

計 0 円

(新規追加)

新

旧

別紙3-2

イ. 重点医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(新規追加)

※基準額

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円 =
通常分:	HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円 =
通常分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	305,000 円 =
下回る分:	HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
下回る分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

(新規追加)

(2) 重点医療機関である一般病院

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
通常分:	HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円 =
通常分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
下回る分:	HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	50,000 円 =
下回る分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

(新規追加)

計 0 円

新

別紙3-2

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯：	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
	計			0 円

◎1または2の事業で、病床確保の申請を行う場合は、下記を記入してください。

コロナ対応に伴う処遇改善状況	
都道府県	高知県
計画・実績(選択)	
①医療機関名(直接記入)	
②事業区分 (○・×を選択)	重点医療機関(特定機能病院)
	重点医療機関(一般病院)
	入院協力医療機関
	疑い患者受入医療機関
③病床確保料でコロナ対応医療従事者の処遇改善を実施した。(○・×を選択)	
(以降は③で○を回答した場合のみ記載)	
④実施した処遇改善の内容 (○・×を選択)	基本給
	特別手当
	一時金
	その他
⑤④でその他とした処遇改善の内容(直接入力、例:現職員の賃金は維持しつつ、新たに看護補助者を○名採用)	
⑥処遇改善を行った額(直接入力、例:毎月、看護師に○○手当を○○円支給)	
⑦交付申請(実績報告)機関中に処遇改善に要した総額(直接入力、例:申請期間が1～3月であれば、同期間内で処遇改善に活用した病床確保料の総額を記載)	

注:計画・実績欄は、これから処遇改善を実施する予定のものがある場合は「計画」を選択し、既に処遇改善を実施している場合は「実績」を選択してください。

旧

別紙3-2

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯：	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円 =	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円 =	.
	計			0 円

(新規追加)

新

別紙4-3

令和3年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 実績報告書

施設名 ()

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業

(1) 病床確保

ア. 通常単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院 延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者 又は 中等症 患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

【疑い患者受入協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院 延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計		0	0	0	0
HCU	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	計		0	0	0	0
休床中 の療養 病床	～					
	計		0	0	0	0

イ. 県平均を下回る場合の単価分

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院 延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者 又は 中等症 患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

旧

別紙4-3

令和3年度高知県新型コロナウイルス感染症対策事業 実績報告書

施設名 ()

1 入院患者を受け入れる病床の確保、消毒等の支援事業

(1) 病床確保

【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院 延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計		0	0	0	0
重症患者 又は 中等症 患者	～					
	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計		0	0	0	0

【疑い患者受入協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院 延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	計		0	0	0	0
HCU	～					
	計		0	0	0	0
その他	～					
	計		0	0	0	0
休床中 の療養 病床	～					
	計		0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法 (行った消毒方法を記入してください。)

(新規追加)

新

別紙 4 - 3

【疑い患者受入協力医療機関】

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院 延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B)=(C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中 の療養 病床	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 消毒等

実施方法（行った消毒方法を記入してください。）

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用延べ数

※基準額

(1) 病床確保 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円 =
通常分:	重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円 =
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	68,000 円 =
下回る分:	重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	29,000 円 =
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

(1) 病床確保 【疑い患者受入協力医療機関】

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
通常分:	HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
通常分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
下回る分:	HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	36,000 円 =
下回る分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

(2) 消毒等 (別紙 1 - 2 の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

旧

別紙 4 - 3

(3) 宿泊施設確保

宿泊施設名	所在地	確保室数	利用延べ数

※基準額

(1) 病床確保 【感染症指定医療機関・入院協力医療機関】

ICU空床日数(E)	日 ×	97,000 円 =
重症・中等症者空床日数(E)	日 ×	41,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

(1) 病床確保 【疑い患者受入協力医療機関】

ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =

(2) 消毒等 (別紙 1 - 2 の所要額を記入) =

(3) 宿泊施設確保 利用予定延べ数 日 × 13,100 円 =

計 0 円

(新規追加)

(新規追加)

新

別紙4-3

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 通常単価

ア. 重点医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

イ. 重点医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 県平均を下回る場合の単価分

ア. 重点医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

旧

別紙4-3

2 新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

(2) 重点医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A)×(B)=(C)		
ICU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

ICU空床日数(E)	日	×	436,000円	=
HCU空床日数(E)	日	×	211,000円	=
その他空床日数(E)	日	×	74,000円	=
休床中療養病床空床日数(E)	日	×	16,000円	=

(2) 重点医療機関である一般病院

ICU空床日数(E)	日	×	301,000円	=
HCU空床日数(E)	日	×	211,000円	=
その他空床日数(E)	日	×	71,000円	=
休床中療養病床空床日数(E)	日	×	16,000円	=

計 0円

(新規追加)

新

旧

別紙4-3

イ. 重点医療機関である一般病院

確保病床	確保期間		確保病床数		患者入院予定延べ日数 (D)	空床日数 (C)-(D)=(E)
	期間	延べ日数 (A)	実数 (B)	延べ数 (A) × (B) = (C)		
ICU	～					
	計	0	0	0	0	0
HCU	～					
	計	0	0	0	0	0
その他	～					
	計	0	0	0	0	0
休床中の療養病床	～					
	計	0	0	0	0	0

※基準額

(1) 重点医療機関である特定機能病院等

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	436,000 円 =
通常分:	HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	74,000 円 =
通常分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	305,000 円 =
下回る分:	HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	52,000 円 =
下回る分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

(2) 重点医療機関である一般病院

通常分:	ICU空床日数(E)	日 ×	301,000 円 =
通常分:	HCU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
通常分:	その他空床日数(E)	日 ×	71,000 円 =
通常分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	16,000 円 =
下回る分:	ICU空床日数(E)	日 ×	211,000 円 =
下回る分:	HCU空床日数(E)	日 ×	148,000 円 =
下回る分:	その他空床日数(E)	日 ×	50,000 円 =
下回る分:	休床中療養病床空床日数(E)	日 ×	11,000 円 =

計 0 円

(新規追加)

(新規追加)

(新規追加)

新

別紙4-3

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯：	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円	=	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円	=	.
	計				0 円

◎1または2の事業で、病床確保の実績報告を行う場合は、下記を記入してください。

コロナ対応に伴う処遇改善状況	
都道府県	高知県
計画・実績(選択)	
①医療機関名(直接記入)	
②事業区分 (○・×を選択)	重点医療機関(特定機能病院)
	重点医療機関(一般病院)
	入院協力医療機関
	疑い患者受入医療機関
③病床確保料でコロナ対応医療従事者の処遇改善を実施した。(○・×を選択)	
(以降は③で○を回答した場合のみ記載)	
④実施した処遇改善の内容 (○・×を選択)	基本給
	特別手当
	一時金
	その他
⑤④でその他とした処遇改善の内容(直接入力、例:現職員の賃金は維持しつつ、新たに看護補助者を○名採用)	
⑥処遇改善を行った額(直接入力、例:毎月、看護師に○○手当を○○円支給)	
⑦交付申請(実績報告)機関中に処遇改善に要した総額(直接入力、例:申請期間が1～3月であれば、同期間内で処遇改善に活用した病床確保料の総額を記載)	

注:計画・実績欄は、これから処遇改善を実施する予定のものがある場合は「計画」を選択し、既に処遇改善を実施している場合は「実績」を選択してください。

旧

別紙4-3

6 新型コロナウイルス感染症に感染した医師等に代わり診療を行う医師派遣体制の確保事業

派遣に至った経緯：	
派遣先医療機関	

(1) 医師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

(2) 薬剤師

予定派遣期間	派遣人数	延べ日数	延べ時間
～			
～			
～			
計	0	0	0

※基準額

(1) 医師	延べ時間	h ×	15,100 円	=	.
(2) 薬剤師	延べ時間	h ×	5,520 円	=	.
	計				0 円

(新規追加)